

令和2年度

下水道事業決算状況

兵庫県 丹波市

令和2年度 丹波市下水道事業 決算概要

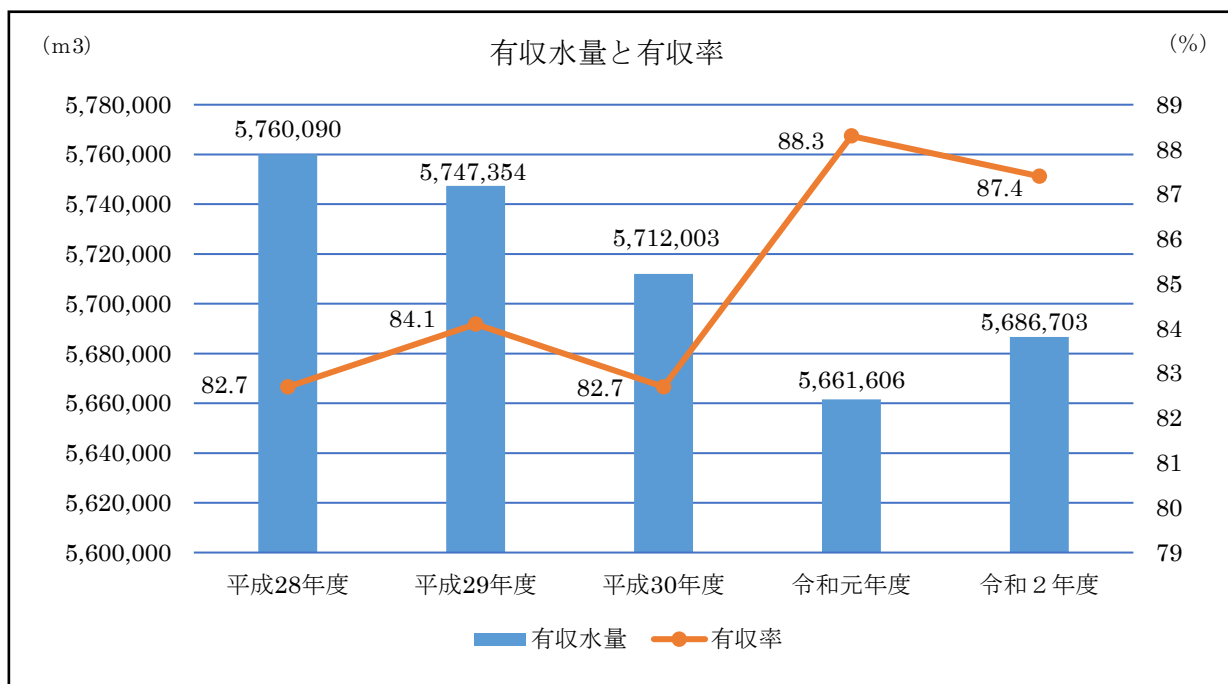
1 概況（総括事項）

下水道事業を取り巻く経営環境は、処理施設の老朽化に伴う更新費用の増加や人口減少に伴う使用料収入の減少など、ますます厳しさを増しています。こうした中、令和2年度丹波市下水道事業は「丹波市下水道中期ビジョン」の基本理念である「次世代へつなぐ持続可能な下水道の再構築」を踏まえ、「事業継続性の確保」「安全で安心なまちづくり」「地域住民との連携」の3つの基本目標のもと、処理施設の長寿命化対策工事を計画的に進めながら、維持管理費と更新費用の削減に向け処理施設統廃合事業に取り組みました。そのほか、近年、多発する豪雨による浸水対策として、氷上地域に新しい東部雨水ポンプ場の建設に着手しました。

また、組織の強化や効率化、お客様の利便性・サービス向上を目指し、令和2年4月から地方公営企業法を全部適用し水道事業との組織統合を図り、「上下水道部」として、業務委託している「上下水道お客様センター」とともに春日庁舎3階フロアで業務を開始しました。

2 業務量

事項	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
汚水処理件数	件	19,768	20,067	20,192	20,276	20,538
水洗化人口	人	53,864	53,416	52,904	52,437	52,052
汚水処理水量	m ³	6,968,785	6,833,640	6,905,536	6,415,006	6,510,068
有収水量	m ³	5,760,090	5,747,354	5,712,003	5,661,606	5,686,703
有収率	%	82.7	84.1	82.7	88.3	87.4



3 収益的収支

本年度の収益的収支については、事業収益は、3,040,186千円となり、前年度に比べ△3.0%の減少となりました。この内訳は、営業収益で1,196,970千円（構成比率39.4%）、営業外収益で1,843,054千円（構成比率60.6%）、特別利益で162千円となっています。

一方、事業費用は、2,900,751千円となり、前年度に比べ△4.3%の減少となりました。この内訳は、営業費用で2,471,741千円（構成比率85.2%）、営業外費用で428,567千円（構成比率14.8%）、特別損失で443千円となっています。

以上の結果、当年度純利益139,435千円を計上しました。

（税抜・単位：千円）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業収益	3,966,671	3,442,689	3,223,700	3,134,662	3,040,186
事業費用	3,952,569	3,428,235	3,189,481	3,031,126	2,900,751
当年度損益	14,102	14,454	34,219	103,536	139,435

（単位：円）

使用料単価	198.04	199.45	200.59	201.77	209.40
汚水処理原価	204.16	205.52	202.53	191.12	176.89

4 資本的収支

管渠建設費では、氷上南処理区統廃合機械電気設備工事（下油利）、氷上南処理区統廃合管渠建設工事（下油利）など、総額81,809千円（税抜）を支出しました。

管渠改良費では、黒井・氷上中央・野上野・春日部北・春日部西処理区の集中管理装置無線デジタル化工事など、総額27,604千円（税抜）を支出しました。

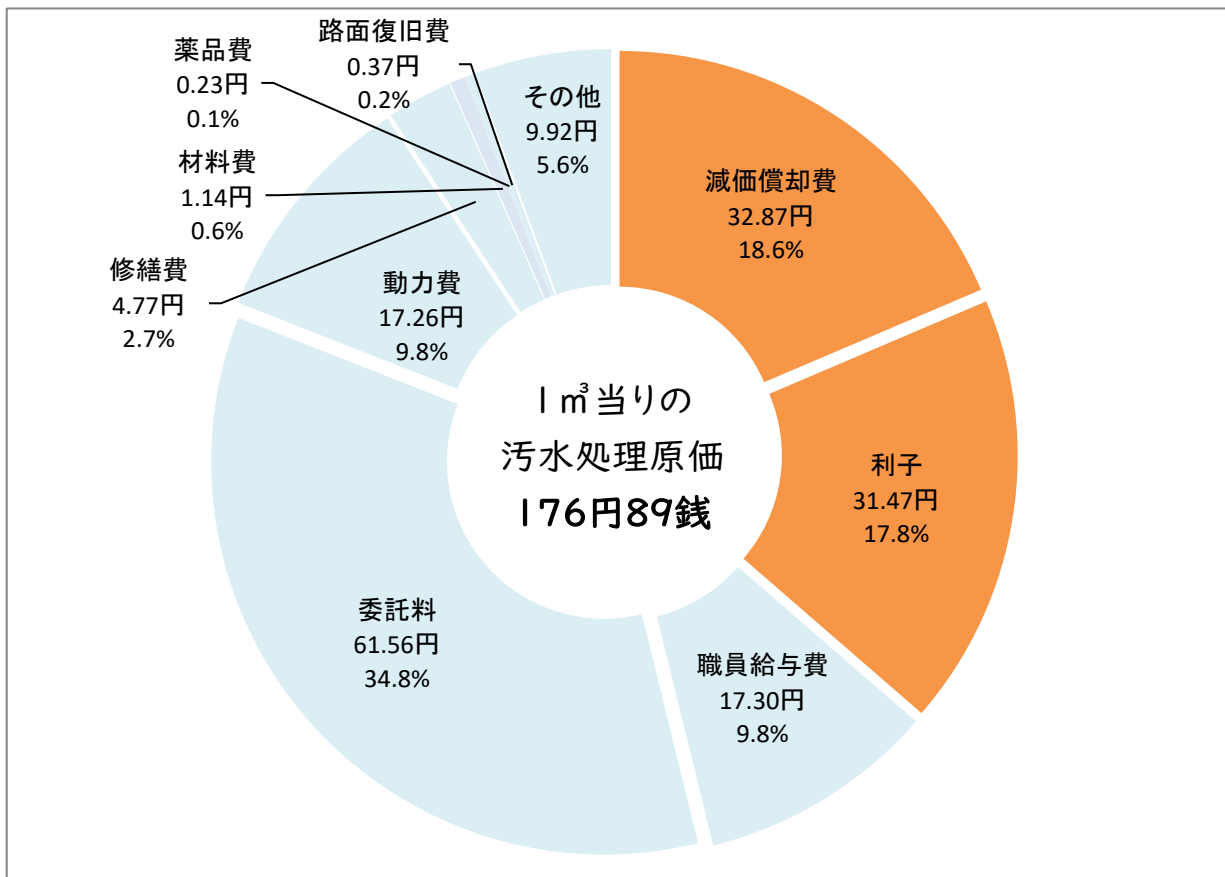
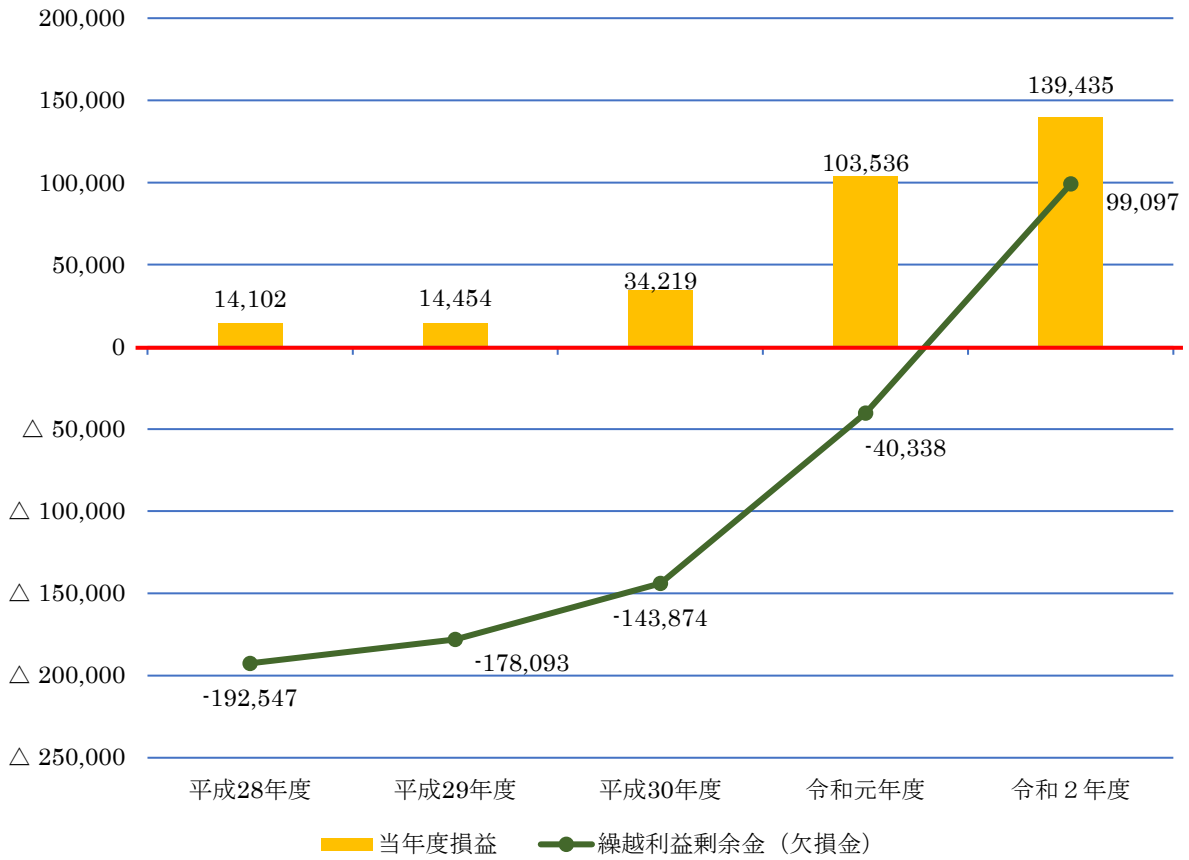
処理場建設改良費では、春日部北浄化センターばっ気攪拌装置更新工事、黒井処理区統廃合工事（春日西部・土木）、黒井処理区統廃合工事（春日西部・電気）、黒井処理区統廃合工事（春日西部・機械）など、総額183,698千円（税抜）を支出しました。

建設改良費及び固定資産購入費の支出額294,766千円（税抜）に対し、その財源として、企業債138,900千円、他会計補助金560千円、補助金99,618千円及び分担金及び負担金2,312千円を充当し、なお不足する額53,376千円については、過年度損益勘定留保資金51,633千円及び引継金1,743千円で補てんしました。

また、企業債償還金の支出額2,459,022千円に対し、その財源として、企業債865,300千円、他会計補助金866,881千円及び分担金及び負担金41,908千円を充当し、なお不足する額684,933千円については、過年度損益勘定留保資金684,933千円で補てんしました。

当年度損益及び繰越利益剰余金（欠損金）

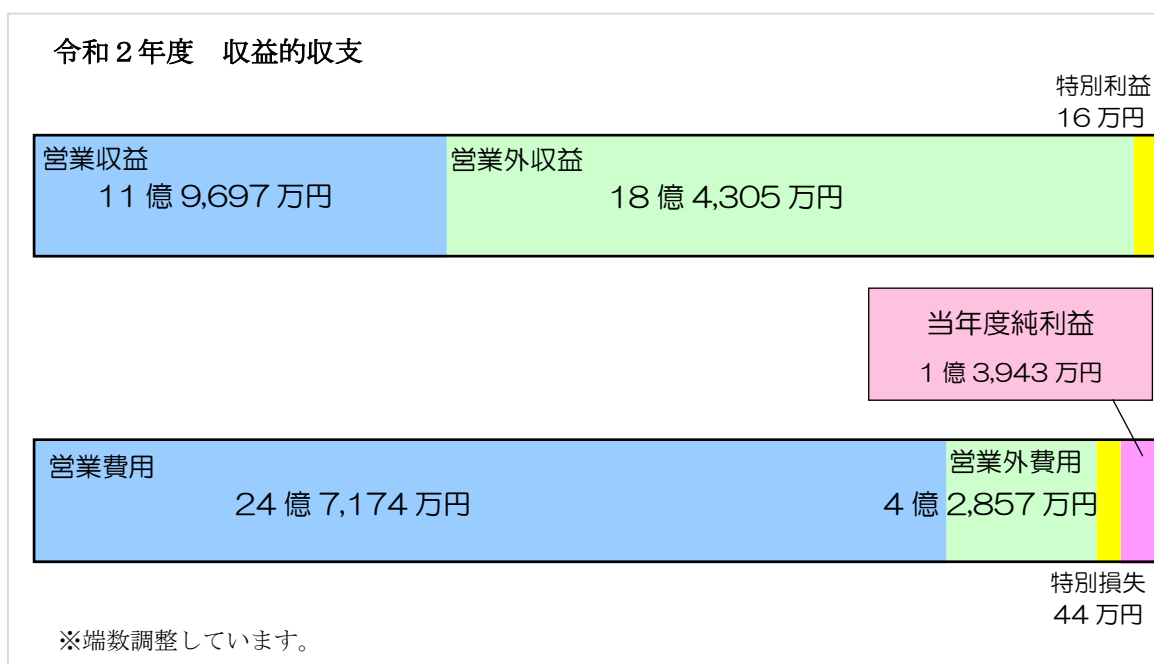
(税抜・単位：千円)



5 前年度決算との比較（収益的収支）

（税抜・単位：千円）

事 項	令和元年度 (A)	令和2年度 (B)	比 較	
			増減 (B - A)	比率 (%)
営業収益	1,150,785	1,196,970	46,185	4.0
下水道使用料	1,142,341	1,190,806	48,465	4.2
他会計負担金	6,072	4,960	△1,112	△18.3
その他営業収益	2,372	1,204	△1,168	△49.2
営業外収益	1,983,622	1,843,054	△140,568	△7.1
特別利益	254	162	△92	△36.5
事業収益計 (a)	3,134,661	3,040,186	△94,475	△3.0
営業費用	2,546,138	2,471,740	△74,398	△2.9
管渠費	73,339	75,139	1,800	2.5
処理場費	394,082	410,581	16,499	4.2
総係費	153,069	159,059	5,990	3.9
減価償却費	1,907,321	1,814,432	△92,889	△4.9
資産減耗費	18,327	12,529	△5,798	△31.6
その他営業費用	0	0	0	-
営業外費用	481,779	428,567	△53,212	△11.0
特別損失	3,208	444	△2,764	△86.2
事業費用計 (b)	3,031,125	2,900,751	△130,374	△4.3
当年度損益 (a) - (b)	103,536	139,435	35,899	34.7



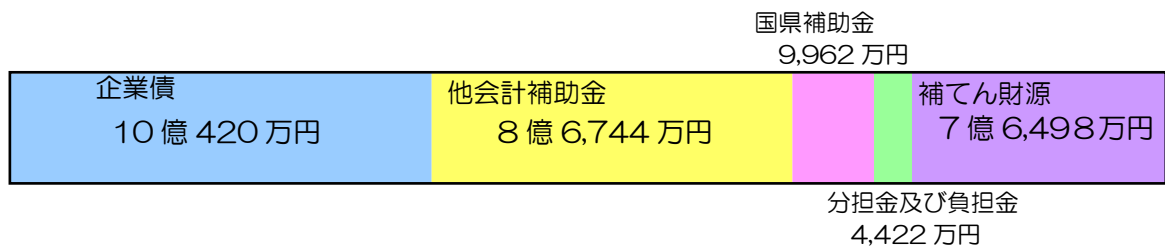
6 前年度決算との比較（資本的収支）

*収支の差額については、内部留保資金で補てんしました。

（税込・単位：千円）

事 項	令和元年度 (A)	令和2年度 (B)	比 較	
			増減 (B - A)	比率 (%)
資本的収入	2,173,034	2,015,479	△157,555	△7.3
企業債	1,070,600	1,004,200	△66,400	△6.2
他会計補助金	869,096	867,441	△1,655	△0.2
補助金	196,776	99,618	△97,158	△49.4
分担金及び負担金	36,562	44,220	7,658	20.9
資本的収入計 (a)	2,173,034	2,015,479	△157,555	△7.3
資本的支出	2,781,708	2,780,465	△1,243	△0.04
建設改良費	424,896	319,622	△105,274	△24.8
固定資産購入費	4,190	1,821	△2,369	△56.5
企業債償還金	2,352,622	2,459,022	106,400	4.5
資本支出計 (b)	2,781,708	2,780,465	△1,243	△0.04
収支の差額 (a) - (b)	△608,674	△764,986	△156,312	△25.7

令和2年度 資本的収支



令和2年度 丹波市下水道事業損益計算書

[令和2年4月1日～令和3年3月31日]

(単位:円)

営業収益		
	下水道使用料	1,190,805,845
	他会計負担金	4,960,000
	その他営業収益	1,204,200
営業収益合計		1,196,970,045
営業費用		
	管渠費	75,139,117
	処理場費	410,580,952
	総係費	159,058,704
	減価償却費	1,814,432,273
	資産減耗費	12,529,390
	その他営業費用	0
営業費用合計		2,471,740,436
営業損失		1,274,770,391
営業外収益		
	受取利息及び配当金	5,096,326
	他会計補助金	677,229,000
	長期前受金戻入	1,160,005,222
	雑収益	724,118
営業外収益合計		1,843,054,666
営業外費用		
	支払利息及び企業債取扱諸費	427,530,221
	雑支出	1,037,139
営業外費用合計		428,567,360
経常利益		139,716,915
特別利益		
	固定資産売却収益	0
	過年度損益修正益	161,880
特別損失		
	過年度損益修正損	443,324
当年度純利益		139,435,471
前年度繰越欠損金		40,338,201
当年度未処分利益剰余金		99,097,270

令和2年度 丹波市下水道事業貸借対照表

[令和3年3月31日]

(単位:円)

資産の部		負債の部	
固定資産		固定負債	
有形固定資産		企業債	20,370,328,800
土地	2,312,047,837	引当金	0
建物	1,676,978,919	固定負債合計	20,370,328,800
構築物	38,685,913,781	流動負債	
機械及び装置	2,897,084,056	一時借入金	0
車両運搬具	1,847,025	企業債	2,547,405,584
工具、器具及び備品	1,650,444	未払金	200,934,507
建設仮勘定	157,397,417	前受金	0
有形固定資産合計	45,732,919,479	引当金	9,651,600
無形固定資産		預り金	192,185
電話加入権	1	その他流動負債	0
その他無形固定資産	2,262,000	流動負債合計	2,758,183,876
無形固定資産合計	2,262,001	繰延収益	
投資その他資産		長期前受金	28,242,867,663
投資有価証券	0	長期前受金収益化累計額	△ 7,236,652,204
投資合計	0	繰延収益合計	21,006,215,459
固定資産合計	45,735,181,480	負債合計	44,134,728,135
流動資産		資本の部	
現金預金	3,041,533,508	資本金	4,838,497,104
未収金	290,650,309	剰余金	
有価証券	0	資本剰余金	
貯蔵品	0	受贈財産評価額	442,788
前払金	5,300,000	国県補助金	0
その他流動資産	100,000	受益者負担金	0
流動資産合計	3,337,583,817	工事負担金	0
資産合計	49,072,765,297	他会計補助金	0
		その他資本剰余金	0
		資本剰余金合計	442,788
		利益剰余金	
		減債積立金	0
		建設改良積立金	0
		当年度未処分利益剰余金	99,097,270
		利益剰余金合計	99,097,270
		剰余金合計	99,540,058
		資本合計	4,938,037,162
		負債資本合計	49,072,765,297